

# ハードロックⅡ／デンカDK550-003R 用 硬化遅延剤 ご使用方法

① デンカ DK550-003RA 2.5kg に対し、デンカ DK550-003R 用硬化遅延剤を 1～2wt% (25～50 ml) の割合で添加し、均一になるまでハンドミキサー等で約 2 分間混合してください。デンカ DK550-003R 用硬化遅延剤は添付の注射器で添加してください。(10g=10ml)



② デンカ DK550-003R 用硬化遅延剤を添加・混合したデンカ DK550-003RA 2.5kg に、デンカ DK550-003RB を 2.5kg 添加し、均一になるまでハンドミキサー等で十分に混合してください。



③ 通常通りご使用いただけます。デンカ DK550-003R 用硬化遅延剤を A 剤 2.5kg に対し 1～2wt% (25～50 ml) の割合で添加した場合の可使時間と硬化時間の目安は下表の通りです。

表 デンカ DK550-003R 用硬化遅延剤添加量と可使・硬化時間の目安

温度	デンカ DK550-003R 用硬化遅延剤添加量 (A 剤 2.5kg に対して)		
	未添加	1wt% (25 ml)	2wt% (50 ml)
	<b>可使時間／硬化時間 (分)</b>		
25℃	<u>20</u> / 35	<u>25</u> / 40	<u>80</u> / 130
35℃	<u>10</u> / 20	<u>20</u> / 30	<u>30</u> / 50

## ※ご注意事項

- ・従来の DK550-003R 硬化遅延剤 1 を使用すると硬化しなくなります。
- ・硬化遅延剤を所定量以上添加すると硬化しなくなります。
- ・硬化遅延剤は気温が 25℃以上の時にご使用下さい、気温が低いと硬化しなくなります。
- ・専用硬化遅延剤とデンカ DK550-003RA 剤の混合は必ずハンドミキサー等の電動混合機を用いて下さい。手作業での混合は、混合不良により硬化不良が生じる可能性がありますので、行わないで下さい。
- ・デンカ DK550-003R 用硬化遅延剤を添加したデンカ DK550-003R A 剤は、12 時間以内に使い切る様にし、翌日の施工には持ち越さないで下さい。